|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 研修名 | 研修のねらい | 研修の内容 | 専門性とのかかわり |
| 新規採用者研修 | 新規採用者が使命感をもち、職務を遂行するために、特に、幼児理解や保育に必要な基本的知識・技能を高める。 | ・幼児期の教育の重要性の理解 ・保育者としての心構え・乳幼児理解と保育者の援助 ・保育計画の理解と作成 ・保育記録の方法と生かし方 ・発達に応じた保育教材の理解 ・特別な支援を要する幼児の理解と保育 ・保護者への対応 ・人権意識の高揚 ・これからの幼児教育・保育 ・研修の振り返り | ・幼児を理解し、総合的に指導する力 ・具体的に保育を構想し、実践する力 ・特別な教育的配慮を要する幼児に対応する力・保護者や地域社会との関係を構築する力 ・人権に対する理解 |
| ５年経験者研修 | 自己の課題を明確にして、弱点を強化し、確かなクラス経営を可能する。 | ・幼児の主体的な活動と環境の構成 ・エピソードをもとにした事例研修・保育記録の方法と生かし方 ・特別な支援を要する幼児の理解と 支援（障害の特徴の理解） ・クラス経営と園運営 ・子どもの安全管理（救急法等） | ・幼児を理解し、総合的に指導する力 ・具体的に保育を構想し、実践する力・特別な教育的配慮を要する幼児に対応する力 |
| ⒑年経験者研修 | 保育者としての専門性や、学年経営も視野に入れた 実践的指導力を高め、保育観を確立する。 | ・幼児教育の動向と課題の理解 ・教育課程・保育課程の編成 ・研究保育（幼児理解とカウンセリングマインドを生かした保育） ・幼児期の教育と小学校教育の円滑な接続と連携 ・組織マネジメント（事故対応、衛生管 理等） ・特別な支援を要する幼児の理解と保育 （組織を生かした保育） ・園の活性化と評価 ・服務に関する研修 | ・具体的に保育を構想し、実践する力・小学校や幼児教育施設との連携・接続を推進する力 ・特別な教育的配慮を要する幼児に対応する力 ・園運営や保育を評価する力 |
| ⒖年経験者研修 | 保育者としてのリー ダー性を高め、全園的な視野に立ち、指導的立場で 園運営に参画する資質・能力の育成を図る。 | ・幼児教育の動向と課題の理解 ・組織マネジメントを生かした園運営（園の行事等） ・園内研修の充実（ファシリテーター及びアドバイザーとしての役割） ・園の危機管理（防災計画と実施等） ・園の運営実務（事務管理等）・自己の保育理論の確立 ・評価項目の設定 | ・園長など管理職が発揮するリーダーシップ ・園運営や保育を評価する力 |
| 園長などの管理職対象の研修 | 園経営の方針を明確にもち、人材の育成や組織の改善など、広い視野に立った経営能力を強化する。 | ・幼児教育の動向と課題の理解 ・指導要録・保育要録記入への指導と管理 ・管理職のリーダーシップ（組織マネジメント） ・保育者としての人材育成 ・保護者への対応（家庭援助論や虐待に関する理解と対応） ・地域における子育て支援 ・園のリスクマネジメント ・園における評価と改善 | ・園長など管理職が発揮するリーダーシップ ・保護者や地域社会との関係を構築する力 ・園運営や保育を評価する力 |
| スキルアップ研修 | 保育技術のスキルアップや教材についての理解を深める。 | ・運動遊び、造形遊び、表現遊び、音楽遊びなどの実技研修 ・食育活動 ・保育教材づくり、保育教材の取り入れ方 ・自然環境を生かす遊び | ・得意分野を育成し、保育者集団の一員としての協働性をもつ ・具体的に保育を構想し、実践する力 |
| キャリアアップ研修 | それぞれの分野に関する理解を深め、適切に助言及び指導ができるよう、実践的な能力を身に受ける。 | ・乳児保育・幼児教育・障害児保育・食育・アレルギー対応・保健衛生・安全対策・保護者支援・子育て支援・マネージメント　　　・保育実務 |  |

年間研修計画　(平成30年度　選択研修)　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　保育園